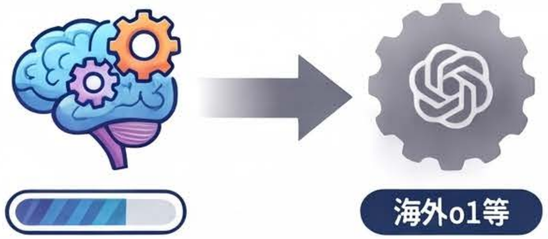
国産LLM・AIエージェントの現在地：18カ月遅れ説の検証と二極化構造

コア技術階層：推論・基盤モデル (遅れあり)

約18カ月遅れ

フルスクラッチ推論モデル：約18カ月遅れ



純国産推論モデルが出揃いました。

基盤モデル単体能力：12〜18カ月遅れ



検索やツール統合は追いつくも長時間耐久実行・自動開発に差があります。

実装・応用階層：ハーネス・制御層 (並走中)

0〜6カ月差

ハーネス・CUA・制御層：0〜6カ月差



暗黙知抽出や複数LLM制御では海外と並定し商用展開しています。

国内主要動向とエンタープライズ活用戦略

マルチモデル構成によるハイブリッド運用



汎用推論は海外勢、業務・機密処理は国産ソブリンLLMを使い分けます。

現場暗黙知と複雑帳票への特化



日本特有の複雑帳票やPC操作自動化で高い業務完遂力を実証しています。

国策プロジェクトと大規模投資



国家規模の曇鑿開発が進みます。

Gemini Notebook